

情報システム無料紹介

会員対象クラウド型で月額3万5000円

NVOCC CLUB

中小NVOCCの事業支援を行うNPO法人、外航利用運送事業者倶楽部（東京都港区、鵜沢敬一理事長、NVOCC CLUB）は、会員企業を対象にNVO業務システムの無料紹介サービスを始める計画だ。物流情報システムのクラウド・サービスで実績のあるエクサス（神戸市中央区、鶴田純社長）が同CLUBの会員用にクラウド型システムを構築。月額の基本料金は3万5000円からとし、中小事業者でも安価で業務を効率化できるようにする。

エクサスはNVOや海貨業者、船社・代理店向けにクラウド・サービスを提供している。そのうち、中小

企業向けに機能を絞った海貨業務用システムにNVO業務の機能を付加し、NVOCC CLUBの要望に合わせてカスタマイズ。

「NVOCC CLUB Edition」として開発しており、今月中旬をめどに作業を終える予定。試験運用を行った上で9月ごろに提供を始める計画だ。

同システムの標準機能は▽輸出業務▽見積もり、ブックイング情報登録、ハウスB/L管理、B/L作成▽輸入業務▽見積もり、海外パートナーからのS/A（B/L）情報登録、A/N、D/O作成、L/Gステータス管理▽共通業務▽

請求・支払い情報管理、請求書発行、国土交通省報告など実績データ、帳票作成など。

鵜沢理事長は「NVOCC CLUB Editionにこの「非常に使い勝手が良く、わかりやすいシステム。新人でもシステムを使うことで業務を覚えられるようになった」と評価する。システムに蓄積された情報をさまざまなかたちに展開し、活用できるようにも設計されているという。

クラウド型で導入が容易なのもメリットの一つ。パッケージソフトと違ってトラブル時の対処も早く、バージョンアップに多額の費用がかかることもない。拡張性が高いので利用者の意見を反映し、改善していくことも可能だ。

月額利用料は同CLUB会員の限定価格となっており、ID5件、輸出入B/L200件まで利用できる。エクサスは年内は初期料金を無料にするキャンペーンを実施する予定。同CLUBが行うのは紹介のみで、会員企業は直接エクサスと契約するかたちになる。

同CLUBは昨年9月に設立。外航海運第一種利用運送事業者や取次業者など

を対象に、国際輸送に関する知識の普及活動、B/Lフォームや海上保険付きB/Lの提供などを行っている。会員数は24社。

国内物流から国際分野に参入する企業に加え、最近では通関業の規制緩和を控え、NVO事業に取り組む通関業者も増えている。ただ、中小事業者では情報収集やリスク管理に十分な経営資源をさげず、トラブル

に巻き込まれることも懸念されるという。

鵜沢理事長は外資大手保険会社の出身で、海上貨物保険に長く携わった経験を持つ。国際輸送のリスクを目の当たりにしてきたことから、とりわけリスク管理の提案に力を入れている。

NVOCC CLUB Editionの構築に当たっても、既存システムにはないL/Gの一元管理機能を加えるようエクサスに要望した。

同CLUBは行政書士や会計事務所無料紹介、B/Lに関する解説書の発行なども行っている。今後も会員のサポートを充実させ、健全な輸送の確保と会員の事業拡大を後押ししたい考えだ。